

【リビジョンアップ】

R20TS1071JJ0100

Rev.1.00

2024.10.20

**e² studio RX Smart Configurator プラグイン 2024-10,
RX スマート・コンフィグレータ V2.23.0**

概要

タイトルに記載している製品を以下のとおり、リビジョンアップします。

- (1) e² studio RX Smart Configurator プラグイン : 2024-07 から 2024-10
- (2) RX スマート・コンフィグレータ : V2.22.0 から V2.23.0

1. アップデート対象バージョン

- e² studio 2024-04 (RX Smart Configurator プラグイン 2024-07) 以前の全リビジョン
- RX スマート・コンフィグレータ V2.22.0 以前の全リビジョン

2. リビジョンアップ内容

新しく以下の機能の追加と改善をしました。

- 卓越した電力効率、高度なタッチ機能、強固なセキュリティを実現する 32 ビットマイクロコントローラ [RX261](#) (新製品)、[RX260](#) (新製品) に対応
- GCC RX Toolchain プロジェクトのサポート
- CMake プロジェクト生成のサポート
- WAIT_LOOP コメントの追加
生成コードに WAIT_LOOP コメントを追加しました。ユーザは、このキーワードで検索することで、無限ループが発生する可能性のあるコードを確認することができます。
- モータコンポーネントでエンコーダとホールセンサをサポート
- モータコンポーネントでマグネットセンサをサポート
- クロック警告アイコンを改善
DANFDCLK クロックおよび、CANFDMCLK/CACMCLK に警告アイコンが表示されるように改善しました。(対象デバイス : RX26T, RX261, RX660)
- リアルタイムクロックの生成コードを改善
R_Config_RTC_Create 関数から不要なコードを削除しました。
- RTOS のアプリケーション選択 UI の改善
RTOS プロジェクト設定で、サポートしているアプリケーションのみを表示できるチェックボックスが追加されました。
- モータコンポーネントの API 名の修正
旧 API を新 API に変換するマクロがあるため、旧 API を使用しているアプリケーションでも影響はありません。

下記の問題を修正しました。

- I2C マスタモードの ACK/NACK 割り込みの問題

- グループスキャンモード S12AD のグループ優先度制御の問題
- 連続スキャンモード S12AD のチャンネル 0 の問題
- 8 ビットデータバスの問題
- I2C マスタモードの Developer Assistance 機能の問題

詳細については、以下のリリースノートをご参照ください。

- RX スマート・コンフィグレータ V2.23.0 リリースノート (10 月 22 日から掲載予定)
<https://www.renesas.com/software-tool/rx-smart-configurator#documents>

3. アップデート方法

3.1 e² studio を使用している場合

e² studio をアップデートすることで、スマート・コンフィグレータもアップデートできます。e² studio のアップデート方法については、以下のツールニュースの"3. アップデート方法"をご参照ください。(10 月 22 日掲載予定)

<https://www.renesas.com/software-tool/e-studio#documents>

10/22 RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS1061JJ0100

[バージョンアップ] 統合開発環境 e² studio 2024-10

3.2 CS+を使用している場合

- (1) 以下の URL から、RX スマート・コンフィグレータをダウンロードしてインストールしてください。

(10 月 22 日に公開予定)

<https://www.renesas.com/software-tool/rx-smart-configurator#download>

RX スマート・コンフィグレータ V2.23.0

- (2) Windows のスタート・メニューから プログラム → Renesas Electronics CS+ を選択し、アップデート・マネージャを起動してアップデーしてください。(10 月 22 日からサービス開始予定)

注意: ラピッドスタートを有効にして CS+を起動している場合は、CS+を一旦終了した後にアップデート・マネージャを起動してください。
ラピッドスタートにより CS+が Windows 上の通知領域 (タスクトレイ) 内に常駐している場合は、エラーが発生し、以下のメッセージが表示されます。

M0120001

"CubeSuiteW+.exe"

が起動中のため、インストールは中断されました。

次回ツール起動時に再開されます。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2024/10/20	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものです。誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

© 2024 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

TS Colophon 4.3